



高い就職率を実現する就職支援体制

卒業後の進路を思い描いている学生達にとって、大きな壁の1つが就職活動です。

就職活動ってどうすればよいのか、希望の仕事に就くにはどうすればよいのか、と不安がつきまとうものです。

鳥取大学医学部では、就職希望者^{※1}の就職率は**100%**^{※2}です。

高い就職率に至った背景にはどのような支援や取り組みがあるのか、学務課に取材しお話をうかがいました。

※1: 進学者・臨床研修医等を除く学部卒業生 ※2: 平成30年5月1日現在

就職支援室入口



佐々木正人
キャリア相談員

困ったら相談にお越しください

鳥取大学では学生のキャリア形成支援を全学的に行う組織として鳥取キャンパスにキャリアセンターが設置され、経験豊富なキャリア相談員を配置し学生の就職相談に対応しています。米子キャンパスでも学務課学生係で同様のキャリア相談員を配置して履歴書の書き方、自己分析のやり方、面接対策など学生達の相談を受け付けています。相談は「就職支援室」で行います。個室のため周りの目が気になることもありません。また、各学科には就職担当教員もいます。初対面のキャリア相談員に相談するのは少しハードルが高いと感じる学生は、まずは身近な就職担当教員に相談することもできます。

佐々木キャリア相談員にインタビュー

医学部の学生は病院への就職希望が多いのが特徴です。

一般企業と違い、病院独自の履歴書を指定されることが多いため、それらの書き方のアドバイスをしています。病院の基本理念や体制、院長がどういう人なのか等、情報の洗い出しも行っています。相談を受ける際に心がけていることは、学生が自分の考えをまとめられるようアドバイスをすること。自分の将来を見据え、こういう風にありたいという願望をしっかりとつことも大切だと伝えています。

就職情報を入手する環境が整っています

就職システムから就職情報を入手することができます。学内からアクセス可能な「学務支援システム」で設定・登録すると、キャリアセンター主催のセミナー等の情報や、希望する業種、地域に合致した求人情報のメールが受信できます。キャリア相談員がピックアップした医学部生対象の求人情報もシステムに登録しています。もちろんシステムで求人票の検索・閲覧も可能です。

国家試験受験希望の医学部生は、受験勉強にも集中したい時期もあります。その中で並行して就職活動する学生達に、知りたいときに知りたい情報が得られるような環境を整えています。

キャリアセンター発行の就活ニュース。就職システムの登録方法の記載もあり、こちらも要チェックです。→



米子鬼太郎空港



米子鬼太郎空港は、境港・米子両市にまたがる鳥取県西部の空の玄関口です。東京(羽田)-米子間をなんと**約80分**で結んでいます。『ちょっとひとつ飛び〜』と気軽に移動できる時間です。屋上の広々とした送迎デッキでは、航空機の姿やエンジン音に、

つついテンションが上がってしまいます。

鬼太郎・目玉おやじなどおなじみのキャラクターのオブジェや記念撮影ができるフォトスポットがあり、鬼太郎ワールドが味わえます。休日はスマホ片手に、米子鬼太郎空港で“インスタ映え”を狙ってみてはいかがでしょうか？



送迎デッキ

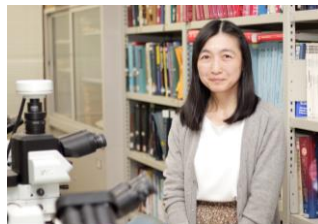
医学部での研究!

新しい治療法の開発をめざして

自己免疫疾患とは、本来は病原体から身を守るはずの免疫システムに異常をきたし、それが自分自身の身体を誤って攻撃をするようになった状態です。この攻撃する抗体は自己抗体と呼ばれています。

私たちの研究で、ヘルペスウイルスの仲間であるEBウイルス(Epstein-Barr virus)が自己免疫疾患であるバセドウ病の発症・増悪に影響を及ぼしていることが確認されました。

EBウイルスは、普段はおとなしいのですが、抵抗力が落ちた時などに時折、大量の子孫を作り出します。このとき一緒に自己抗体が作られます。私たちはこのような、EBウイルスの影響を受けて作り出された自己抗体の役割がどのようなものなのか、解明したいと思っています。患者さんのなかでも自己抗体の多い人、少ない人がいます。EBウイルスの影響力を調節することによって自己抗体が作り出されるのを抑え、バセドウ病などの自己免疫疾患を治す新しい治療法の開発をめざしています。



医学科 分子病理学
長田 佳子 助教

「たくさん壁にぶつかります。ニコニコとひとつづつ壁を乗り越えなくてはならないと思っています。実験が失敗することもありますが、気づけばまた実験に向かっていきます。実験が好きなんですよね」と笑顔で話す長田助教

サークル特集 vol. V

弓道部

米子キャンパス内弓道場で「巻き藁」「立」「乱射」などの練習をしています。先輩・後輩がお互いに声を掛け、切磋琢磨し活動しています。



DATA

【部員数】47名(男23名、女24名)
【練習日】火曜日、木曜日、土曜日
【2018年の主な成績】
第14回西日本看護学生弓道大会
女子個人3位



活動のモットーは?

弓道を通して、集団の一員としての自覚をもち、豊かな人間関係を築き成長していくことを目標にしています。

弓道部のいいところは?

なんといっても、先輩と後輩の仲がいいことです!練習中は射形の指導をし合い、部活のない日でも一緒に自主練をしたり、ご飯を食べに行ったり、親睦を深めています。また春は夜光虫を見に行き、夏はBBQを行うなど、練習以外の活動もたくさんあります。

経験者・初心者問いません。やる気がある方募集中。

ぬいぐるみ病院

子供たちとぬいぐるみやゲームを通して楽しく交流しています。部員同士アイデアを出し合い、子供たちにより楽しんでもらうことを目指し活動しています。子供たちの笑顔が喜びです。

DATA

【部員数】15名(男子4名、女子11名)
【活動】児童文化センター・保育所での活動(年に数回)、錦祭、不定期の勉強会、他大学のぬいぐるみ病院の学生との交流会(春・夏)



活動のモットーは?

「子供たちに正しい保健・健康知識を伝える」「子供たちの医療に対する恐怖心を軽減し、ケアの心、思いやりの心に触れてもらう」「子供たちとのかかわりを通して、自分たちとともに成長する」という3つの理念をもとに子供たちと、ぬいぐるみを患者に見立てた模擬診察(おいしゃさんごっこ)や保健教育のゲームなどを行っています。

部員同士
仲が良いの魅力です

ぬいぐるみ病院のいいところは?

自由度が高く、やりたいことを積極的に取り入れることができます。部員は随時募集中。子供が好き、保健教育・医療系サークルに興味がある、他大学とも交流したい、等、興味がある方はぜひお越しください!兼部している部員も多く、両立しやすい部活です(^^)



医学部記念講堂

正門を入ってすぐ、どしりとした構えで出迎えてくれる建物が『記念講堂』です。本学創立20周年の記念事業として建築が進められ、600人が収容可能な記念講堂として昭和43年2月に竣工しました。平成26年3月には、学生や教職員をはじめ、車椅子でも利用しやすいよう、入口およびロビーがリニューアルされました。中に入ると、何ともいえない趣深さを感じます。学生の試験やサークル活動、オープンキャンパス、市民講座等の学外行事など、さまざまに活用されていますので、利用したことがある人は多いはず。「明日は記念講堂前に●時ね」なんて、待ち合わせの定番スポットとして利用するのもいいかもしれませんね。



生協食堂

ようこそ生協食堂へ。あったかメニューを食べてココロも身体もほかほか温まりましょう♪

おすすめ
メニュー

食べごたえのある
ステーキハンバーグと、
うま味たっぷりの野菜
スープがベストマッチ。
一押しNEWメニューです。
【12/17~21限定】

ハンバーグと野菜のスープ煮



1月は中国・四国フェアを開催、ご期待ください。

編集後記

今号からキャンパスライフの編集担当となりました。よろしく願い致します。今春、鳥取県へ移住をし初めての冬。すでにヒー○テッ○が活躍中。冬本番を前に先が思いやられます。(広報係H)

発行/鳥取大学医学部(総務課広報係)

〒683-8503 鳥取県米子市西町86

TEL:0859-38-7037 e-mail: me-kouhou@ml.adm.tottori-u.ac.jp